



長室だより No.25 令和6年10月25日(金)

一人一人が主役！ みんなでつくろう 記憶に残る 学芸会



いよいよ明日26日(土)は学芸会

本番です。学芸会当日は、保護者や地域の方々を中心に演技や合唱、演奏を生で見いただくため、全校児童の発表をお互いに体育館で見て学び合うのは、校内学芸会となります。

校内学芸会では、これまで学級や部活動で練習してきたことを精一杯やり遂げようとする姿がたくさん見られました。特に私が素晴らしいと感じたのは、1週間前に行った学芸会の下見の会よりも、格段にレベルアップした発表になっていたことです。下見の会で明らかになった課題を改善して、個々の演技力だけでなく様々な演出も向上し、気持ちのこもった台詞の言い方や、感情に合わせた動作や表情、効果的な舞台配置や音響、照明等が随所に見られました。音楽部の子たちの合唱や合奏も練習を重ねるごとに上達しているのがよくわかり、本番がますます楽しみになりました。



当日は、学芸会を心待ちにしている保護者の方やおじいちゃんおばあちゃん、地域の方々など、たくさんの方が来校されます。これまで学校や家庭で、自分の役をどのように表現すると観てくれる人たちの心に響くのか考え、台詞の言い方や表情、一つ一つの動作について仲間と話し合い高め合ってきました。いよいよ明日は、これまでの集大成を披露するときです。最高の演技、合唱、合奏をつくりあげて、心に残る学芸会にしましょう。

一人一人が主役！ みんなでつくろう 思い出に残る 学芸会 誰もがみな主人公です！

社会科研究作品展、理科・技術・家庭科作品展

おかざきっ子展、岡崎のハーモニー開催



10月10日(木)から22日(火)までりぶらで開催されている社会科研究作品展に加え、19日(土)、20日(日)は、おかざきっ子展、理科・技術・家庭科作品展、岡崎のハーモニーが開催されました。会場となった岡崎中央総合公園や市民会館は、訪れたたくさんの人たちで大賑わいでした。私自身も岡崎のハーモニーの音楽を鑑賞して感動し、社会科研究作品を見て子供たちの研究の成果に感動し、翌日は、おかざきっ子展の常磐小の作品に夢中になり、理科・技術・家庭科作品展の優秀作品から子供たちの無限の可能性に感銘を受けました。また、自分の作品や友達作品を家族と一緒に見に来ていた常磐小学校の子たちともたくさん会うことができました。それぞれの会場での作品や発表の良さを見つけ、学びを深めることは、自分自身を大きく成長させることに繋がります。これ

からも、**五感を働かせ、表現力や想像力を高める機会**がたくさんもてるといいですね。

